

調べものの部屋には、中高生が調べものをするのに役立つ本など約1万冊があります。その中から3か月ごとにテーマを決めて選んだ本を、ウェルカム展示として入口で紹介しています。

※このリストは、展示時点で担当者が選んだものであり、テーマに関する網羅的な資料リストではありません。

美味しい食べ物を食べると幸せな気持ちになります。冬は、クリスマスや年末年始など楽しい行事もあり、それに合わせた特別な料理やお菓子も作られます。季節ならでは、その場所ならではの特別な味があり、その味わいは格別です。中高生のみなさんも本を通じてさまざまな味に触れてみませんか。

テーマ：味わう

▶リストの見方

No.	書名 著者名(出版者, 出版年)【請求記号】	【 】は調べものの部屋の請求記号で、日本十進分類法（NDC）を元にしています。
-----	---------------------------	---

▶季節の味

1	ひと粒のチョコレートに 佐藤清隆 文, junaida 絵(福音館書店, 2023)【588.3】	日本ではクリスマスやバレンタインデーのある冬、年間の約4割のチョコレートが消費されています。材料となるカカオの歴史やチョコレートができる工程をわかりやすく伝えています。本物のチョコレートのような装丁も美しいです。
2	秋・冬の野菜 講談社 編(講談社, 2004)【596.3】	秋・冬ならではの野菜には、美味しいものがたくさんあります。旬の野菜の種類、栄養素、料理法などが載っています。みなさんの好きな野菜はありますか？季節ならではの味を楽しみましょう。

▶昔の味

3	知られざる弥生ライフ：え？弥生土器なのに縄文がついたものがあるって本当ですか！？：稻作だけじゃない！ 譽田亜紀子 著, 大阪府立弥生文化博物館 監修, スソアキコ イラスト(誠文堂新光社, 2019)【210.27】	弥生時代は、今の私たちが主食として食べているお米が作られ始めた時代です。お米は、どのようにして伝えられ、作られていたのでしょうか。また、どんな調理法で食べられていたのでしょうか。弥生時代の食事を含めた生活の様子がわかります。
4	ビジュアル侍図鑑. 3 (侍のくらし) 大石学 監修(ベースボール・マガジン社, 2013)【210.5】	江戸時代の侍は、どんな食べ物を食べていたのでしょうか。ほとんどの侍は、家計が苦しく、質素な食事だったようです。そんな中でも現在も行われている季節の行事を行ったり、それに合わせた食べ物を用意していたりしたようです。

▶世界の味

5	JK、インドで常識ぶっ壊される 熊谷はるか 著(河出書房新社, 2021)【292.5】	父の転勤で中学3年の夏からインドで約3年間生活した著者が、自分が見たこと感じたことを書いた本です。インドでの暮らしが生き生きと描かれ、インドで美味しい食べ物を満喫した様子も載っています。
6	地球の歩き方. W25 世界のお菓子図鑑 地球の歩き方編集室 編集(地球の歩き方, 2022)【596.6】	世界113の国と地域のお菓子と、日本の都道府県の特色あるおやつを集めた本です。普段食べているお菓子から、初めて目にする珍しいお菓子が解説とともに写真で紹介されています。レシピが載っているお菓子もあります。世界のお菓子作りにチャレンジしてみるのもよいかもしれません。

▶文学の中の味

7	俳句部、はじめました：さくら咲く一度っきりの今を詠む 神野紗希 著(岩波書店, 2021)【911.3】	俳句は、言葉や素材を選びません。“俳句の本質は自由の精神”と著者は考えます。著者の「コンビニのおでんが好きで星きれい」などおいしさが伝わる句のほか、食べ物を詠んだいろいろな句が紹介されています。
8	21世紀版少年少女古典文学館. 第4巻 枕草子 興津要, 小林保治, 津本信博 編, 司馬遼太郎, 田辺聖子, 井上ひさし 監修(講談社, 2019)【914.3-マク】	古典の中でもよく知られている枕草子には、当時の食べ物が描写されています。第42段の「削り氷に甘茶」第87段の「のし餅」などです。平安時代の食べ物を、文章とともに味わうことができます。

▶食に関わる仕事

9	キャリア教育支援ガイドお仕事ナビ. 1 食べ物を作る仕事 お仕事ナビ編集室 [著](理論社, 2014)【C-366.2】	食べ物に関する仕事をしている人たちを紹介した本です。その職業にどうすれば就けるのか、必要な資格や1日のタイムスケジュール、働く場所などがわかります。それぞれの人の仕事への思いも伝わります。
10	タガヤセ!日本：「農水省の白石さん」が農業の魅力教えます 白石優生 著, 関和之 本文イラスト(河出書房新社, 2022)【612.1】	著者の白石さんは、農林水産省の職員です。“食について知ること、食に関わる仕事について知ることは人生を豊かにする”をモットーにして、日本の農業のことを農林水産省のYouTubeで発信していました。日本の農業の魅力と素晴らしいことを伝える仕事です。

過去の展示の資料リストは、当館HP上の「ウェルカム展示」に掲載しています。（<https://www.kodomo.go.jp/use/room/teens/exh.html>）